

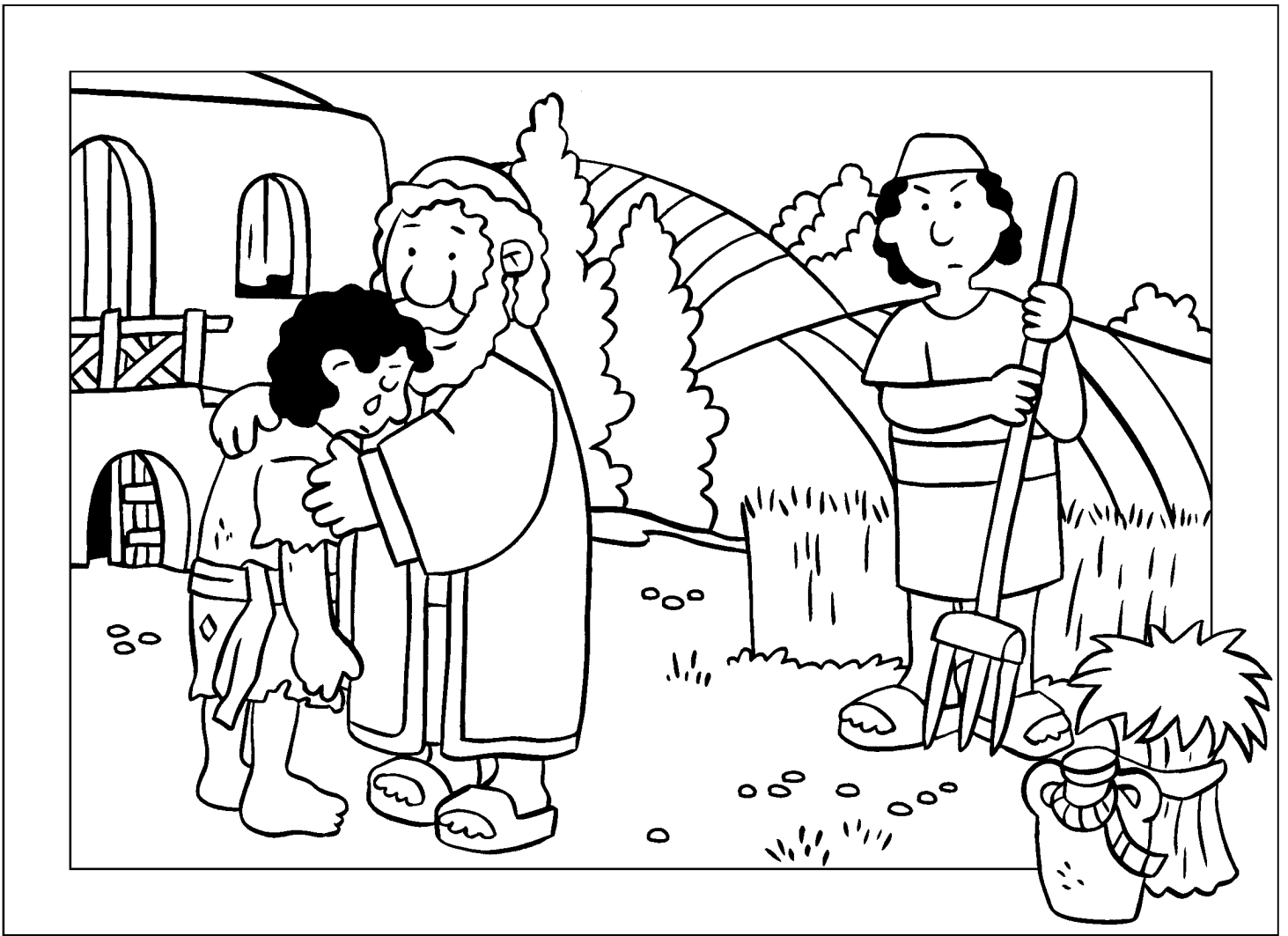
イエス様のたとえ話

ほうとうむすこ 放蕩息子

ルカによる福音書 15:1-2と 11:32をもとに

ある時、大勢の取税人や罪人達が、イエス様の話を聞きにやって来ました。すると、パリサイ人達が苦情を言い始めました。「この人は、罪人達の仲間だ！」そこでイエス様は、こんなたとえ話を話して下さいました。「ある人に、二人の息子がいた。ある日、弟の方が父親に、財産の中で自分がもらう分を下さいと言ってきた。父親が息子達に財産を分けてあげると、弟は遠くの国へ行って、そこで放蕩に身を持ちくずして財産を使い果たしてしまった。財産を全て使い果たしてしまっただけで、国中にひどいききんが起きた。食べ物は何もないので、息子は父の家へ帰って、ゆるしをこい求めた。父親は、お祝いをして息子をむかえ入れた。ところが、父親の元に留まってずっと父親の仕事を手伝ってきた兄は、父親が弟にあわれみと思いやりを示したことをねたみ、腹を立てた。

父親は兄に言った。『お前はいつも私といっしょにいるし、私の物は全て、お前の物じゃないか！ しかし今は、失われていた弟が見つかったのだから、喜び祝うのは当たり前だろう！』」



イエス様のたとえ話

ほうとうむすこ 放蕩息子

ルカによる福音書 15:1-2と 11-32を もとに

ある時、大勢の取税人や罪人達が、イエス様の話を聞きにやって来ました。すると、パリサイ人達が苦情を言い始めました。「この人は、罪人達の仲間だ！」そこでイエス様は、こんなたとえ話を話して下さいました。「ある人に、二人の息子がいた。ある日、弟の方が父親に、財産の中で自分がもらう分を下さいと言ってきた。父親が息子達に財産を分けてあげると、弟は遠くの国へ行って、そこで放蕩に身を持ちくずして財産を使い果たしてしまった。財産を全て使い果たしてしまっただ後、国中にひどいききんが起った。食べ物は何もないので、息子は父の家へ帰って、ゆるしをこい求めた。父親は、お祝いをして息子をむかえ入れた。ところが、父親の元に留まってずっと父親の仕事を手伝ってきた兄は、父親が弟にあわれみと思いやりを示したことをねたみ、腹を立てた。父親は兄に言った。『お前はいつも私といっしょにいるし、私の物は全て、お前の物じゃないか！ しかし今は、失われていた弟が見つかったのだから、喜び祝うのは当たり前だろう！』」

文と絵とデザイン: デイディエ・マーティン